

# お家へ帰ろう

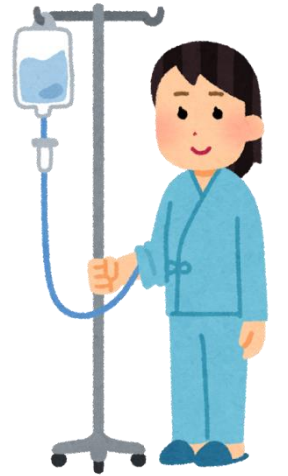
社会福祉士(ソーシャルワーカー)  
小貫 友美



○ 社会福祉士(ソーシャルワーカー)の仕事  
患者さんやご家族を社会福祉の立場からサポートし、  
医療・社会制度の活用・提案を行なう

# お家に帰れないと思っけていませんか？

痛みがあり、点滴や貼る薬などを使用している



呼吸の苦しさがあり、酸素療法を行なっている



食事が食べられず、胃や腸に栄養剤を注入している  
(胃ろう、腸ろう)



# お家での生活をサポートする職種と役割

## 【訪問診療の医師】

病状の説明をし、痛みを和らげ、症状のコントロールをおこなう

## 【訪問看護師】

医師と連携しながらケアをおこなう

医療処置などをご家族とともにおこない、さまざまな相談ができる

## [訪問体制]

定期的な訪問ができる

患者さんの状況に合わせて訪問回数が決まる

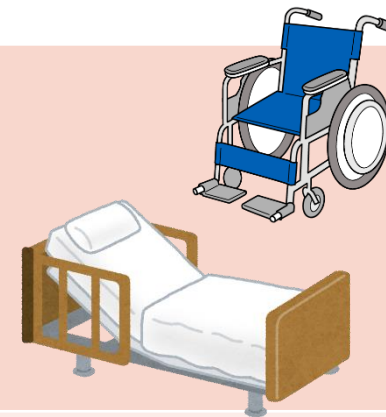
状態によって、緊急の訪問もできる



# お家で利用可能なサービスの例

福祉用具貸与  
(介護用ベッド)  
(車いす)

お好みの高さに頭・足・ベッドの高さに調整ができる  
快適なポジションが可能、介護者の負担軽減につながる  
エアーマットや低反発のマットレスが使用できる



訪問介護  
(ホームヘルパー)

お体に関するお世話をお手伝いする身体介護が利用可能  
家事・清掃など生活に関わる生活援助もある



訪問入浴

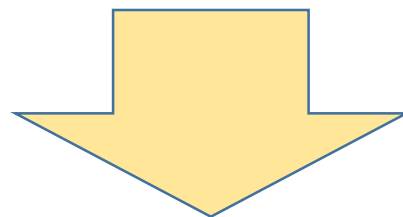
居室内に簡易浴槽を組み立て、介助者がつく  
動くことが困難な方でも安全に入浴することができる



# お家に帰れました① Aさん男性

がんによる痛みがあり、歩けなくなってきた状態  
ひとり暮らしで家族はいない

患者さん:『家に帰って、好きなものを食べたい。』



訪問診療・訪問看護・訪問介護

福祉用具貸与(介護用ベッド・マットレス)

退院時の介護用タクシー

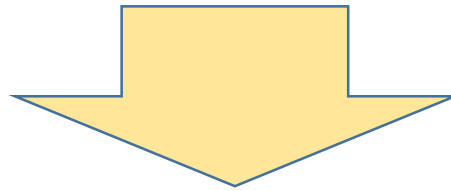
## お家に帰れました② Bさん女性

がんによる痛みがあり、ご飯が食べられない状態である



患者さん:『病院の天井でなく、家の庭を眺めたい。』

ご家族:『本人がそうしたいなら、なんとかしてあげたい。』

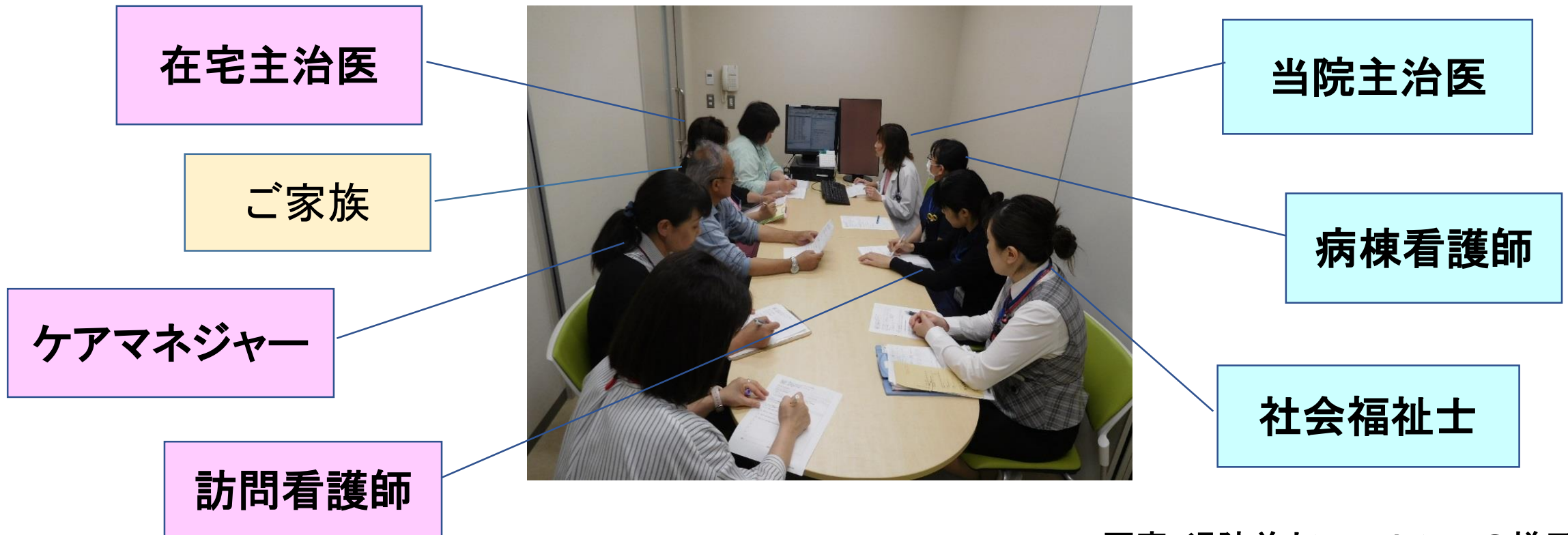


介護保険ケアマネジャー・訪問看護・訪問入浴  
福祉用具貸与(介護用ベッド・マットレス・車いす)



# 病院から在宅へのバトンタッチ

退院時には、病院から治療、薬、これからの生活に関する説明、患者さんの思いの受け渡しをおこなう。



写真：退院前カンファレンスの様子

# まとめ

「どうするのがいいか」

→「どうしたいのか」

ご家族で補いきれないこと、医療等の専門的なことは、様々な職種やサービスでサポートすることができる

